

Rd.  
**7**

**SEP 2013**

平成25年11月30日発行



**SUPER  
FORMULA**

# **RACING PRESS**

*apan*

**ALL JAPAN Super FORMULA  
Round 7 SUZUKA**



SUPER  
FORMULA

Round 7  
SUZUKA  
11/9-10

Photo  
加藤智充  
小澤克仁

Editor  
吉川絹恵

Cover Photo  
小澤克仁

PER  
MULA

s Partner

HONDA  
TOYOTA

Supporter

BRIDGESTONE

tion Partner

SPORTS

NINKI ICHI  
人気酒造

SUPER  
FORMULA

Series Partner

HONDA  
TOYOTA

Series  
BRIDGESTONE

amo  
er

SUPER  
FORMULA

Series Partner

HONDA  
TOYOTA

Series Supporter

BRIDGESTONE

Partn

ICHI  
酒造

R  
LA

2014 SUPER FORMULA  
初代チャンピオンは山本尚貴に!





# 新SUPER FORMULA最終戦は2レース制!



全日本選手権スーパーフォーミュラ第7戦は鈴鹿サーキットで最終戦として開催された。今回のレースは現行シャーシーSF13にとって最後のレースでもあり今季のチャンピオンを決定する重要な1戦となる。チャンピオン争いはランキング1位のA・ロッセラー2位のL・デュバルがWEC上海で最終戦を欠場とあってタイトル争いは3位の山本尚貴の結果次第。山本のポイント獲得が栄冠を大きく左右する可能性もあり、2レース共に目を離せない見応えあるレースとなった。

## RACE 1



# 16号車、山本尚貴が今季初優勝！チャンピオンに王手！

## RACE 1



中嶋大祐が初の表彰台2位に！



オリベイラは久々の表彰台



この日は雨が降り止んだりの滑りやすい路面で全車レインタイヤで決勝が行われ、ポールポジションの山本尚貴が独走状態で20周を走りきり今季初優勝を飾った。2番手には小暮のマシントラブルに代わって31号車の中嶋大祐が浮上し表彰台をゲット。山本はA・ロッテラーに3ポイント差までに迫った。



# 小暮卓史は一時はトップに、その後、燃料トラブルで無念のリタイヤ!



松田次生と国本雄資が接触、巻き添えて中嶋一貴もコースアウトリタイヤ。



佐藤琢磨はレース2で9位。レース2は8位に留まった。

## 決勝レース1 結果

優勝	No.16	山本尚貴	TEAM無限
2位	No.31	中嶋大祐	NAKAJIMA RACING
3位	No.19	J-P.デ・オリベイラ	Lenovo TEAM IMPUL
4位	No.20	松田次生	Lenovo TEAM IMPUL
5位	No.38	平手晃平	P.MU/cerumo-INGING
6位	No.7	平川亮	KYGNUS SUNOCO
7位	No.2	J.ロシター	PETRONAS TOM'S
8位	No.3	安田裕信	KONDO RACING
9位	No.15	佐藤琢磨	TEAM無限
10位	No.40	伊沢拓也	DOCOMO DANDELION
11位	No.11	中山友貴	HP REAL RACING
12位	No.41	武藤英紀	DOCOMO DANDELION
13位	No.18	R.ブラッドレー	KCMG SF13/TOYOTA
14位	No.62	嵯峨宏紀	TOCHIGI Le Beausset
R	No.32	小暮卓史	NAKAJIMA RACING
R	No.39	国本雄資	P.MU/cerumo-INGING
R	No.1	中嶋一貴	PETRONAS TOM'S
R	No.10	塚越広大	HP REAL RACING
R	No.8	A.カルダレッリ	KYGNUS SUNOCO

ファステストラップ:平川亮(KYGNUS SUNOCO) 1'54"078 17/20

RACE 1



# レース2で3位をゲットした山本尚貴がドライバーチャンピオンに! 中嶋一貴は今季2勝目!



不安定な天気の中、タイヤの装着もレインとスリックが混在する中をスタートが切られ、終盤の雨が激しく降り始め、トップに立ったのが中嶋一貴。本格的な雨の中をトップを守りきり今季2勝目を飾った。小暮卓史が久々の表彰台を獲得。3番手には新人平川亮が激しい攻撃を見せたが山本尚貴が辛くも逃げ切り、嬉しい初のドライバーチャンピオンの栄冠に輝いた。



## RACE 2



### 決勝レース2 結果

優勝	No.1	中嶋一貴	PETRONAS TOM'S
2位	No.32	小暮卓史	NAKAJIMA RACING
3位	No.16	山本尚貴	TEAM無限
4位	No.7	平川亮	KYGNUS SUNOCO
5位	No.8	A.カルダレッリ	KYGNUS SUNOCO
6位	No.2	J.ロシター	PETRONAS TOM'S
7位	No.38	平手晃平	P.MU/cerumo・INGING
8位	No.15	佐藤琢磨	TEAM無限
9位	No.40	伊沢拓也	DOCOMO DANDELION
10位	No.41	武藤英紀	DOCOMO DANDELION
11位	No.31	中嶋大祐	NAKAJIMA RACING
12位	No.11	中山友貴	HP REAL RACING
13位	No.3	安田裕信	KONDO RACING
14位	No.62	嵯峨宏紀	TOCHIGI Le Beausset
R	No.39	国本雄貴	P.MU/cerumo・INGING
R	No.20	松田次生	Lenovo TEAM IMPUL
R	No.19	J-P.デ・オリベラ	Lenovo TEAM IMPUL
R	No.18	R.ブラッドレー	KCMG SF13/TOYOTA
R	No.10	塚越広大	HP REAL RACING

ファステストラップ:平川亮(KYGNUS SUNOCO) 1'42"705 21/28



Special Eye



Photo by: Katsuhito Ozawa